

姉妹都市提携のきっかけとなった教育分野は、両市の交流でも重要な位置を占めていると言えます。

◆ 姉妹校提携

1985年～ エルウッド・カレッジ と 愛知県立大府東高等学校
 1996年～ セント・キルダ小学校 と 大府市立石ヶ瀬小学校

◆ 石ヶ瀬小学校とセント・キルダ小学校の交流



姉妹都市提携をきっかけに1996年に姉妹校提携を結んだ両校は、作品の交換や手紙のやり取りなどで交流を深めるとともに、2007年からは隔年で相互に訪問を行っています。

2013年4月にもセント・キルダ小学校の児童及び保護者17名と引率の教員が石ヶ瀬小学校を訪問し交流を深めました。

◆ 中学生海外派遣事業



中学生海外派遣事業は1994年に始まりました。毎年、大府市内中学校から選ばれた20名の生徒と引率の教員らがポート・フィリップ市に派遣されます。彼らは期間中、学校訪問、市役所見学、フェアリーペンギン保護活動などを行います。この事業は生徒たちが異文化に触れ、視野を広げる貴重な機会となっています。更に派遣がきっかけとなり海外留学や国際的な職業を目指す生徒もおり、国際的な人材育成にも役立っています。

◆ 大府東高校とエルウッド・カレッジの交流



姉妹都市提携のきっかけとなった両校の姉妹校交流は現在も続いています。

両校の生徒を1年間ずつ相互に派遣する長期交換留学制度は1990年に始まりました。この制度は2011年より6週間の交換留学となりました。2013年も7月から8月にかけて大府東高校の生徒2名がエルウッド・カレッジへ通学しました。続く8月から9月にかけてはエルウッド・カレッジの生徒2名が大府東高校の生徒宅にホームステイし、大府東高校へ通いました。

また1985年から隔年で交互に短期派遣が行われ、20名ほどの生徒が引率者とともに相手校を訪問しています。2013年8月にも大府東高校から14名の生徒と4名の引率者がエルウッド・カレッジを訪れ、交流を深めました。

両市の交流は環境分野にも及んでいます。代表的なものに、ポート・フィリップ市のフェアリーペンギン保護活動に対する募金「ペンギン募金」があります。

◆ フェアリーペンギン



コビトペンギン族コビトペンギンの別称で、オーストラリア南岸とニュージーランドに生息する、世界一小さいペンギンです。ポート・フィリップ市のセント・キルダ桟橋の防波堤にも生息しており、1989年設立の地元ボランティア団体「アースケア セント・キルダ」が調査・研究・保護活動を行っています。

◆ 大府市国際交流協会のペンギン募金

大府市国際交流協会はアースケアの活動を支援する「ペンギン募金」を行っています。1992年、姉妹都市提携の視察団としてセント・キルダ市を訪れた大府市国際交流協会の運営委員長がフェアリーペンギンの保護活動を知り、募金の形で協力することを考えました。翌1993年5月に大府市で開催された「オーストラリアフェスティバル」で呼びかけたのを始まりに、現在にいたるまで募金活動を継続しています。中学生ボランティアなどの協力を得て大府市民から集めたお金はアースケアに送られます。2013年度には50,080円の募金が集まりました。募金開始からこれまでの累計では約180万円が送金され、ペンギン保護活動に役立っています。

年度	募金額
平成10年まで(累計)	937,896
平成12年	50,000
平成13年	100,389
平成16年	150,000
平成17年	100,000
平成19年	124,809
平成20年	138,333
平成21年	50,815
平成22年	61,063
平成23年	50,448
平成24年	48,437
平成25年	50,080
計	1,862,270



◆ ペンギン保護のための絵本出版

1995年、アースケアのマヤ・アイドルソン氏が作った絵本「アルフリーダ 町のペンギン」が出版されました。1989年に発生した石油排出事故を題材にフェアリーペンギンの保護を訴えかけるこの物語は両市の支援と大府市民からの募金活動により英日2か国語で出版され、その収益も「ペンギン募金」の一部となりました。



◆ 防波堤の感謝プレート

1998年7月、「ペンギン募金」を財源の一部として、ペンギンの巣がある防波堤の修復工事が完了しました。修復された防波堤には英語と日本語で書かれた「ペンギン募金」に対する感謝プレートが建立されています。長年の保護活動により、調査が始まった1986年には約100羽と言われたフェアリーペンギンの推定個体数が、最新の調査結果(2012年)では約1250羽に増加しています。これからも大府市はポート・フィリップ市と協力してフェアリーペンギンを保護していきます。



◆ クリーン・アップ・ザ・ワールド

「クリーン・アップ・ザ・ワールド」はイアン・キアナン氏の提唱で1989年にオーストラリアで始まった地域清掃活動です。これまでに、約130か国の人々が参加してきました。大府市ではポート・フィリップ市よりこの活動の紹介を受け、1993年より毎年9月に「クリーン・アップ・ザ・ワールド・イン・大府」を開催しています。

